

**公衆無線Wi-Fi整備  
NTTと包括連携協定の締結**

3月22日(火)、揖斐川町とNTT西日本岐阜支店が、「公衆無線LANの整備に向けた包括連携協定」を締結しました。

この協定は、揖斐川町を訪れる国内外の観光客の利便性向上と、災害発生時の通信手段確保を目的として、フリーWi-Fiの整備を行うものです。

今回整備を行ったのは、本町通り、揖斐川町役場、揖斐川健康広場、揖斐川町地域交流センター、月夜谷ふれあいの里、揖斐川町観光プラザの6か所です。

町長は協定式で「いび祭りを訪れる人など、多くの人に利用してもらい、町の魅力を発信してほしい。今後も整備を進めていきたい」と話しました。



▲Wi-Fiを使って情報発信(本町通り)

**岐阜県立森林文化  
アカデミーと協定**

3月7日(月)、揖斐川町と岐阜県立森林文化アカデミーは、揖斐川町が進める第39回国育樹祭会場跡地活用をはじめ、多様な分野で包括的に連携・協力し、地域発展と人材育成を図るために連携を深めることとした協定を締結しました。

自然・環境および森林、教育および人材育成、産業の振興、生涯教育などの分野で連携します。

具体的には、地域の自然や文化を生かした「森のようちえん」、「森のこうみんかん」などの企画・運営に関して、森林文化アカデミーから指導助言、講師派遣などを行う予定です。



▲町長とアカデミー涌井学長(右)

**消防辞令交付式**

3月27日(日)、揖斐川町地域交流センターで平成28年度の消防辞令交付式が開催されました。

55人の新入団員のほか、28年度より地域防災力の強化を図るため、新たに65人の機能別消防団員を導入しました。

また、54人の退団と58人の昇任が発表され、長年消防団長を務めてきた橋本利弘さんが退団され、新たに野原徹副団長が消防団長に就任しました。

式典の中で消防庁長官表彰と日本消防協会会長表彰の伝達が行われ、消防団員として長年活躍してきた団員に賞状が手渡されました。

表彰を受けられたのは、次の皆さんです。(敬称略)

- 消防庁長官表彰  
永年勤続功労賞  
副団長 伊藤 悟

- 日本消防協会会長表彰  
竿頭級 揖斐川町消防団  
精績章 団員 山口 勝彦  
勤続章 団員 今枝 文雄



▲新入団員による宣誓

**多職種・  
同業種交流研修会**

揖斐郡地域在宅医療連携推進協議会が3月19日(土)に、揖斐川町地域交流センターで多職種研修会を開催しました。

協議会は郡内の200以上の医療・介護施設で作られており、在宅医療では医者や歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネージャー等多職種間の連携が重要であるため、職種や組織間での連携を図ることを目的としています。

病院や社会福祉協議会、リハビリテーション会など25団体がそれぞれの情報を発信するブースを設け、お互いの仕事に理解を深めました。また、福祉や医療関係の仕事を目指す揖斐高校ほか、多数の生徒も訪れ、熱心に耳を傾けていました。



▲言語聴覚士のブースを見学

## 揖斐を歩こう！

65歳からのノルディックウォーキング

3月17日（木）、藤橋地区で「ノルディック・ウォーキング」が開催され、30人が参加しました。

ノルディック・ウォーキングは、歩くときに使うポールがバランス維持をサポートするので転びにくく、姿勢が良くなります。

また、足首、ひざ、腰、アキレス腱など下半身にかかる負担を軽減し、長い距離の歩行が可能になり、腰痛防止にも効果があるといわれています。

参加者からは、「ポールを使うのは難しいと思っていただけで、体全体を使って楽に歩くことができました」「坂の多いコースだったけれど、空気が澄んでいて気持ち良かったです」という声が聞かれました。



▲みんなで仲良く健康に

## カワニナ放流

3月10日（木）、養基小学校の5年生の児童が、ホタルの餌となるカワニナを胫永地区の用水路に放流しました。

小学校の総合的な学習の時間で行われたこの取り組みは、水路などの長寿命化に取り組んでいる胫永農地・水保全管理事業のメンバーの協力で行われています。

この日は、27人の児童が参加し、約150キロのカワニナを放流しました。

昨年度は放流を行った場所の近くでホタルが多く観測されており、今年もたくさんホタルが見られることを期待しています。ホタルは6月上旬が見頃となる予定です。



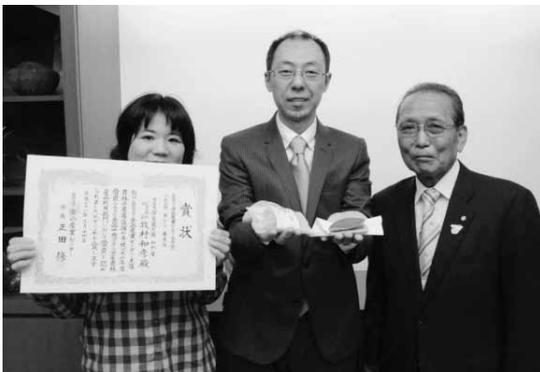
▲用水路へカワニナの放流

## みわ屋の「米どら」が表彰

株式会社揖斐葉匠庵みわ屋（代表取締役牧村和彦さん）が、3月14日に行われた、「平成27年度優良ふるさと食品中央コンクール」の国産農林産品利用部門において、（二財）食品産業センター会長賞を受賞しました。

今回、みわ屋が出品した「米どら 春日豆」は、揖斐川町春日地域で栽培されている春日豆を餡に使用したどら焼きです。生地にも県産のハツシモの米粉などを使用し、町内・県産の素材とおいしさにこだわって作られました。

町長へ報告に訪れた牧村昌幸製造部長は、「揖斐川町の農産物のおいしさをお菓子を通じてPRしていきたい」と話しました。



▲写真中央 みわ屋 牧村昌幸さん

## 募集 7月23日（土）

夜叉ヶ池伝説道中まつり

次の方を募集します。

### ■物産販売の出店者

#### ・対象

揖斐川町内に事業所がある方

・出店料 3,000円

・スペース

2間×3間のテントの半分

・締切 6月15日（水）

※申込み多数の場合は抽選

### ■龍神隊員

（身長21メートルの龍神を担ぎます）

#### ・対象

当日の参加が可能で、坂内交流センター、遊らんど坂内特設会場での練習に参加できる男性の方

・練習 6月下旬より開始

19時30分～21時を予定

坂内交流センター

・前日リハーサル

19時～21時

遊らんど坂内特設会場

■コーラス隊員・劇スタッフ

・対象 当日の参加が可能で、坂内交流センター、遊らんど坂内特設会場での練習に参加できる方

男女年齢を問いません。

・練習 6月4日～7月16日の毎

週土曜日 14時～16時

坂内交流センター

・前日リハーサル

9時～21時

遊らんど坂内特設会場

### 【申込み・お問い合せ先】

坂内観光協会（坂内振興事務所内）

TEL 53-22111